

平成 19・20 年度 土木学会複合構造委員会 第 8 回幹事会議事録（案）

1. 日 時：平成 20 年 7 月 19 日（土）9:30～12:00
2. 場 所：釧路市交流プラザさいわい 会議室
3. 出席者：中島委員長、横田副委員長、渡辺幹事長、池田幹事、島幹事、武知幹事、田中幹事、古市幹事、溝江幹事、山口幹事（欠席者：大垣幹事、大山幹事、葛西幹事、杉浦幹事、西崎幹事、本間幹事）（敬称略）
4. 配布資料
 - 資料 幹 8-1 平成 19・20 年度 第 7 回幹事会議事録（案）
 - 資料 幹 8-2 平成 19・20 年度 第 3 回委員会議事録（案）
 - 資料 幹 8-3 平成 20 年度委員会評価提出資料
 - 資料 幹 8-4-1 示方書小委員会活動報告
 - 資料 幹 8-4-2 複合構造標準示方書出版までの工程
 - 資料 幹 8-5 （欠番）
 - 資料 幹 8-6-1 新小委員会（新規テーマの発掘）（案）
 - 資料 幹 8-6-2 小委員会設立案
 - 資料 幹 8-7 委員辞退および新任の件
 - 資料 幹 8-8 平成 20 年度全国大会研究討論会での書籍販売
 - 資料 幹 8-9 FRP による鋼および複合構造の補修・補強小委員会の活動期間
5. 議事次第
 - (1) 第 7 回幹事会議事録案の確認（資料 幹 8-1）
溝江幹事より第 7 回幹事会議事録案について説明があり、承認された。
 - (2) 第 3 回委員会議事録案の確認（資料 幹 8-2）
武知幹事より第 3 回委員会議事録案について説明があり、一部修正の後、確認された。修正内容は、以下のとおりである。
 - a) 出席者：
「津吉委員」→「津吉委員（代理）」
 - b) (6) 平成 20 年度 委員会予算：
「委員会の交通費を廃止し、その予算を示方書小委員会に配分する。」→「委員会の交通費を廃止した。」
 - c) (9) 平成 20 年度 年次学術講演会：
「平成 20 年度 年次学術講演会講演会」→「平成 20 年度 年次学術講演会」
 - d) (11) 出版関係：
「在庫処分対象書籍になった。」→「在庫処分対象書籍になり。」
 - e) (12) 小委員会活動報告 ⑤FRP 複合橋梁小委員会：
「山田小委員会」→「山田小委員長」
 - f) (13) その他：
「渡辺幹事長より、調査研究委員会の活動度評価について、平成 21 年度予算配分から、予算配分の方針が変更された旨の説明がなされた。」→「渡辺幹事長より、平成 21 年度から調査研究委員会への予算配分の方針が変更された旨の説明がなされた。」

(3) 平成 20 年度委員会評価提出資料（資料 幹 8-3）

渡辺幹事長より平成 20 年度委員会評価提出資料の説明があり、承認された。

(4) 示方書小委員会（資料 幹 8-4-1, 幹 8-4-2）

田中幹事より示方書小委員会について説明があった。

- a) 活動期間は、平成 20 年 8 月～平成 22 年 7 月の 2 年間とする。
- b) 出版までの工程は、小委員会は 6 回程度開催し、外部照会は平成 21 年 4 月、脱稿は平成 21 年 7 月の予定である。
- c) 「作業部会（仮称）」は、「示方書小委員会検討部会」とする。
- d) 示方書小委員会での各編の審議は、少し前倒しで進める。
- e) 平成 21 年秋頃の講習会終了後は、示方書の改訂作業などの活動をする。
- f) 調査研究費は、印刷費と会議費を主とする。ただし、重点研究課題予算での会議費の支出の可・不可については、田中幹事が確認する。

(5) 現状調査・新材料合同講習会関連（資料 欠番）

古市幹事より申し込み状況および収支案について説明があった。

- a) 主催する二つの小委員会の委員は、原則全員参加申し込みをするように指示する。

(6) 委員交代（資料 幹 8-7）

中島委員長より委員の交代について説明があった。

- a) 横河ブリッジホールディングス 佐々木保隆委員の委員辞任を承認した。
- b) 横河ブリッジホールディングス 三浦芳雄氏については今回の幹事会に欠席の幹事に問い合わせ、その結果を基に判断することとした。

(7) 平成 20 年度全国大会研究討論会での書籍販売（資料 幹 8-8）

山口幹事より平成 20 年度全国大会研究討論会での書籍販売について説明があった。

- a) 出版課が、研究討論会会場入口で、すべての複合構造シリーズおよび複合構造レポートの書籍を販売する。

(8) FRP による鋼および複合構造の補修・補強小委員会の活動期間（資料 幹 8-9）

山口幹事より FRP による鋼および複合構造の補修・補強小委員会の活動期間の延長願いについて説明があった。

- a) 活動期間は、平成 21 年 10 月までとすることを確認した。
- b) 委員委嘱期間を確認し、必要に応じて委員委嘱期間延長の手続きをする。

(9) 新小委員会（新規テーマの発掘）（案）および小委員会設立案（資料 8-6-1, 8-6-2）

田中幹事、武知幹事、池田幹事より新小委員会（新規テーマの発掘）（案）について説明があった。また、中島委員長、渡辺幹事長より小委員会設立案について説明があった。

- a) 幹事会企画 WG で、①研究的な小委員会と指針を整備するような小委員会、②施工や非破壊検査などの調査研究を行う小委員会の設立の可能性について、次回幹事会までに検討する。
- b) 現在活動中の小委員会（特に維持管理小委員会や FRP 補修補強小委員会）に、次期の活動の可能性について、連絡幹事が問い合わせる。
- c) 9A/9B 改訂小委員会（案）の活動内容は、9A/9B の改訂を主とするのではなく、複合構

造標準示方書と理論とをつなぐ、いわゆる教科書的な内容としてはどうか、との意見があつた。

(10) その他

- a) 今後の各小委員会で書籍を出版するにあたっては、赤字にならないように配慮する。
- b) 次回幹事会は、2008.9.11（木）14：00-17：00（場所 仙台市内）の開催とする。

以上（記録・文責 山口浩平）